



メゾソプラノ 村中 朋見

Tomomi Muranaka : Mezzosoprano

札幌市出身。北海道教育大学札幌校特設音楽科声楽コース卒業。札幌市民芸術祭新人演奏会、第104回日本演奏連盟推薦新人演奏会に出演。札幌コンサートホールKitara オペラプロジェクトオーディションにて選出され「コジ・ファン・トゥッテ」(高関健指揮/札幌交響楽団)にドラベッラ役で出演。これまでに2006年(時計台ホール)、2015年(Kitara小ホール)、2019年(安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄)、2020年(時計台ホール)ジョイントリサイタル開催。その他、札幌音楽家協議会主催コンチェルト・ダ・サローネ、北海道作曲家協会10周年記念演奏会、アルス室内合奏団演奏会(J.S.バッハ作曲カンタータ アルトソロ)、カンマーフィルハーモニー札幌第9回演奏会(ロッシェニ作曲オペラ『セビリャの理髪師』より「今の歌声は」、オペラ『チェネレントラ』より「悲しみと涙のうちに生まれ」他)、JRタワーT38そらのコンサート(3回)など多数出演。石狩市役所ロビーコンサート、滝川市美術自然史館ロビーコンサート、岩見沢市生涯学習センターいわなびロビーコンサートなど道内各施設コンサートにも出演。カンタータやミサ曲をはじめ「メサイヤ」「マタイ受難曲」(中村隆夫指揮・札幌コダーイ合唱団・合奏団)「第九」(遠藤幸男指揮・函館市芸術ホール管弦楽団)などアルトソリストとしても多数出演。これまでに声楽を松田由理子、雨貝尚子の各氏に師事。W.ボレッリ、G.コスタンツォ各氏の指導を受け研鑽を積む。第3回、第4回スペイン音楽国際コンクール第2位並びにスペイン大使賞受賞。昨年4月開催オールスペインプログラム「村中朋見メゾソプラノリサイタル」において札幌市民芸術祭奨励賞受賞。現在、札幌音楽家協議会、北海道スペイン協会、日本シューマン協会、日本演奏連盟各会員。

ピアノ 坂田 朋優

Tomomasa Sakata : Piano

東京藝術大学を経て、同大学大学院音楽研究科修士課程修了。ポーランド国立ワルシャワ・ショパン音楽アカデミー研究科修了。ABC新人オーディションに合格。さらに推薦を受けて、外山雄三指揮・大阪フィルハーモニー交響楽団と共演。カプデペラ国際ピアノコンクール(スペイン)、日本ショパン協会主催ショパンピアノコンクール等に入賞。ショパンの生家、ワジェンキ公園などポーランド各地で演奏。現在、北翔大学教育文化学部教育学科講師、札幌大谷大学非常勤講師。日本ショパン協会北海道支部理事。札幌音楽家協議会、日本アレンスキー協会、北海道ポーランド文化協会各会員。



ギター 竹形 貴之

Takayuki Takegata : Guitar

日本大学芸術学部音楽学科を経て渡独し、ドイツのケルン国立音楽大学を卒業する。これまでに、全国学生ギターコンクール高校生の部優勝、及び全部門を通じ最優秀賞となるG・L・C賞を受賞、名古屋ギターコンクール優勝、スペインギター音楽コンクール第2位、ロッズ国際ギターコンクール第3位(ポーランド)、ベルリン国際ギターコンクールファイナリスト(ドイツ)、千歳市民文化奨励賞、日本大学総長賞などを受賞する。高校生の頃から社会福祉協議会に個人ボランティアとして登録し、北海道社会福祉大会で表彰されるなどボランティア活動にも力をいれている。現在は積極的な演奏活動の他、後進の指導にあたっている。